

「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた学校改善

取組 (3) 学習指導の充実

- ICTの活用促進に向けた教職員の意識改革を図る校長としての取組
- ・外国語専科教員（3年目）による、Can-Doリストの作成や複式学級における指導計画の作成と普及及び実践の充実
- ・小中高の連続した指導の充実に向けた留萌高校の英語教員との連携
- ・児童の主体的な学びの実現に向けた外国語科の授業改善
- ・ICTの活用～校内の「GIGA特別委員会」が中心となり、授業支援アプリやAIドリルなどを児童の日常的活用が図られるよう、積極的な情報提供と校内研修の実施
- ・ICT活用の組織的な取組に向けた「ICT操作能力育成指導計画」を作成

成果

- 児童の外国語活動、情報活用能力の向上
- ・全校児童アンケート（今年度前期）の結果より「外国語の授業で、英語を使った交流が楽しい」91%
「学習での積極的なパソコン活用」92%
- ・英検ESG（令和3年度6年生）～団体平均442(550)
- ・1人1台端末を文房具のように活用する児童が特に高学年に多く見られる



【児童が主体的に学ぶ外国語科の授業の様子】

質の高い教育活動を持続的に行う働き方改革の実施

取組

(3) 業務の効率化に向けた取組の充実

○ICTを活用した教材準備の効率化に向けた校長の取組

- ・ 学校独自のAIドリル試行導入と市教委への働きかけによる公費負担での導入
- ・ 社会科や理科、総合学習等での活用を目指したデジタル教材の試行導入
- ・ 長期休業中の課題を紙ドリルからAIドリルへの切り替え（3年生以上）

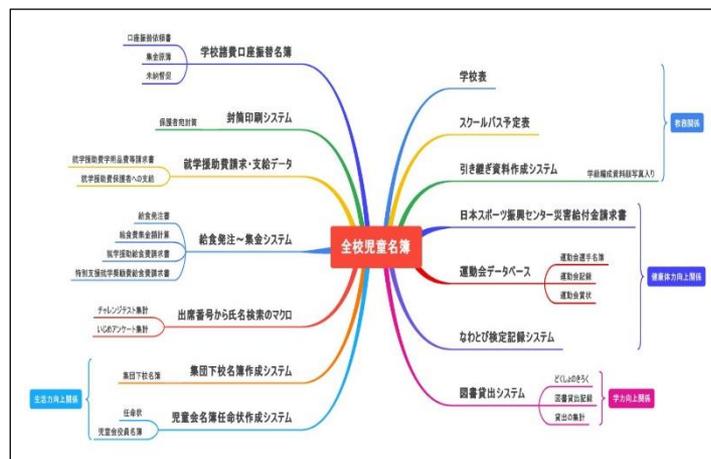
○ICTを活用した効率的な会議や研修等の実施に向けた校長としての取組

- ・ 校務支援システムやTeams、Googleサイトを活用した連絡や情報提供・情報共有
- ・ 校内研究を仮説検証型から教員の個人課題に基づく主体的・協働的な学びへ
- ・ 事務職員による児童名簿をベースとした各種名簿や文書のシステム化・オートマチック化

成果

○教職員の働き方や意識の変化

- ・ 授業におけるICTの積極的活用
- ・ これまでの“当たり前”に捉われない取組
- ・ 教職員の主体的・協働的な取組：ICTに関する研修、体育通信、事務職員の担任業務支援
- ・ 新たなことにチャレンジしようとする機運



【児童名簿データ利用相関図】